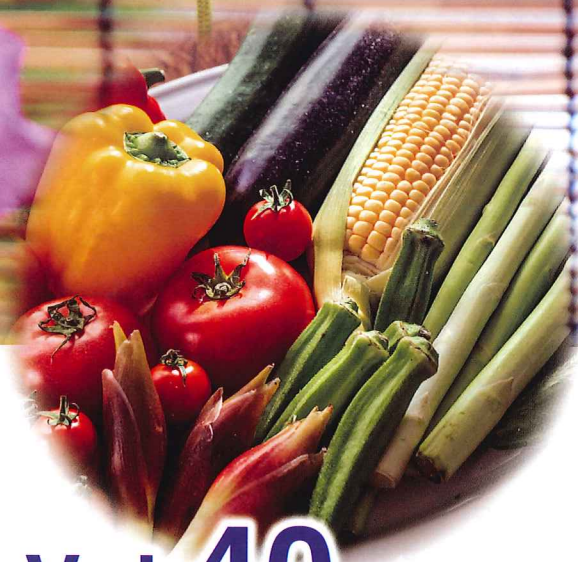


豊かな心 健康なからだ 育てよう学校給食で!

にいがた学校給食だより



Vol.40

令和8年7月8日

contents

新発田市立第一中学校長のあいさつ	P2
にいがたパッケン2025	P3
令和8年度 夏季事業一覧	P3
新潟県学校給食フェア2026のご案内	P4
新潟県 米粉通信 vol.7	P5
令和8年度 理事会・定時評議員会	P6
令和8年度 役員体制のお知らせ	P6
令和8年度 事業計画概要	P7
食の豆知識 関連編 Q&A	P8



いじめ見逃しゼロ 県民運動
公益財団法人新潟県学校給食会は
「いじめ見逃しゼロ県民運動」を応援しています



〈編集・発行〉

公益財団法人 新潟県学校給食会

〒950-1101 新潟市西区山田2310番地21

●TEL.025-267-4126 ●FAX.025-267-4130

●URL <https://www.n-kenkyu.or.jp> ●E-mail soumuka@n-kenkyu.or.jp

新発田市の「食育」と当校の取組について

新発田市立第一中学校長 長谷川 裕高



新潟県学校給食会をはじめ学校給食関係者の皆様には、日頃より安全・安心でおいしい給食を提供いただいておりますことに感謝申し上げます。

振り返ってみると、勤務したそれぞれの学校で、その地域の食材をメニューに取り入れ、栄養バランスのとれたおいしい給食を食べさせてもらいました。新採用2校目まで一人暮らしをしていましたが、部活動指導や授業準備等で帰りが遅くなり、自炊がなかなか続きませんでした。そうすると、どうしても外食の回数が多くなり、経済的に厳しくなる給料日前は給食だけがちゃんとした食事という日もあり、給食のありがたさを身に染みて感じたことを今でも憶えています。

さて、当校がある新発田市では、平成20年度から市内の全小中学校において市オリジナルの食育プランである「食とみどりの新発田っ子プラン」に取り組んでいます。「食とみどりの新発田っ子プラン」は「食の循環によるまちづくり」の概念に基づき、「育てる」→「作る」→「食べる」→「返す」→「育てる」という「食のサイクル」を子どもたち自身が日常生活において意識し実践することにより、自立に向けた「生きる力」を身に付け、将来の新発田市を担う人材を育成することを目的としています。また、このプランでは、子どもの成長段階に応じ

た取組目標が設定されており、小学6年生までに「一人で弁当を作れる子ども」、中学3年生までに「一人で小煮物(のっぺ)のある夕食1食分を作れる子ども」を目標としています。

これを受けて、当校では中学1年生「総合的な学習の時間」の中で、新発田の郷土料理である小煮物等の食文化について学ぶことを通して、「ふるさと新発田」に対する愛着と誇りをもたせることを大切にしています。初めに、新発田市教育総務課の栄養士の方々から、新発田市の食文化や小煮物の作り方などについて出前講座をしてもらいます。そして、調理実習の際は、新発田市食生活改善推進委員の方々から各班に一人ずつ入ってもらい、料理の経験が少なく包丁等の扱っても不慣れな子どもたちへの指導や安全確認をしてもらいながら、小煮物づくりを行っています。

調理実習後に発行する学年だよりには、「ぜひ、ご家庭でも、子どもと一緒に小煮物をつくっていただき、普段の食事や食生活について話題にしてください」とお願いしています。「食育」は学校だけでできるものではなく、家庭や地域との連携がとても重要であると考えます。

にいがたパクン2025

今年度発行の「にいがたパクン2025～Use it well! “Syokuiku” videos～」は、すぐに使える食育動画集となっております。過去のにいがたパクンの資料を基に、ごはんやパン、めん、牛乳の製造工程をまとめたものや新潟県内の地場農林水産物である里芋やれんこん、鮭についての紹介動画、食育紙しばいに音声を挿入

した動画など多数ございます。また、パワーポイントデータも収録しておりますので、各学校用に内容をアレンジしてご使用いただけます。

今年度はDVD-Rでの配付となります。当会ホームページにも掲載しておりますので、ぜひ、ご活用ください。

「にいがたパクン2025」をクリックし、ユーザー名、パスワードを入力してください。
 ※ユーザー名、パスワードは、学校給食専用ページと同じです。



パワーポイントデータも収録しておりますので内容をアレンジしてご使用いただけます!

令和8年度 夏季事業一覧

令和8年度、予定されている夏季事業につきまして下記のとおりお知らせいたします。

期 日	行 事 名	会 場	対 象 者
7月29日(水)	学校給食親子見学会	(株)内山藤三郎商店 マルタスギヨ(株)	●新潟県内の小学4～6年生と その保護者
7月30日(木)	学校給食料理講習会	生涯学習センター クロスバルにいがた	●栄養教諭 ●学校栄養職員
8月6日(木)	学校給食フェア2026	新潟市産業振興センター	●県内学校給食関係者
8月6日(木)	食育講演会	新潟市産業振興センター	●県内学校給食関係者



令和7年度 親子見学会の様子



令和7年度 料理講習会の様子



令和7年度 料理講習会の様子

新潟県

豊かな心 健康なからだ
育てよう学校給食で!

学校給食 フェア2026

今年も
楽しいフェア
開催です



日時 / 令和8年8月6日(木)
10:00~16:00

会場 / 新潟市産業振興センター
新潟市中央区鐘木185-10 TEL.025-283-1100

新潟県学校給食フェアは、当給食会取扱商品の紹介を通して、学校給食関係者に学校給食用の商品に対する理解を深めていただき、一層の活用を促進するために開催するものです。

展示内容

- 給食向けメーカー約100社による展示説明および試食
- 冷凍野菜と生鮮野菜、新潟市産豚肉の冷凍肉と生肉の食べ比べ
- アレルギー対応商品の展示
- 学校給食用パン・麺の紹介、試食等
- にいがたパクン2025の紹介
- 地産地消商品の展示
- 秋~冬向けおすすめ商品の展示
- 貸出機材(ATP拭取り機器、手洗チェッカー)のデモンstrーション・貸出教材の展示



※写真は2025年の様子です。

食育講演会

演題『子どもを笑顔にする魅力的な給食作り』

講演時間 13:00~14:30

講師: 栄養士 松丸 奨 様



給食大好き



新潟県 米粉通信 vol.7



参加無料

令和8年度
栄養教諭等学校給食従事者向け
米粉セミナーを開催

参加者募集中!
栄養教諭・学校栄養職員・調理員向け

実習内容

県産米粉を使用しながら、調理方法や味、食感など米粉の特長を知ることができる「実践的」な調理実習となっています。大量調理の際のアドバイスや、児童・生徒に人気のある米粉料理の紹介など、今後、給食や調理実習などで米粉を取り入れる際のヒントが詰まった内容です。

日時 8月6日(木)9:30-13:00(9:15受付開始)

会場 学校法人新潟調理師専門学校(新潟市中央区東幸町8-8)※無料駐車場あり

講師 小林 直子氏(学校法人新潟調理師専門学校 集団調理講師(給食用特殊料理専門調理師))

募集人数 先着30名

申込方法 県ホームページから申込をお願い致します。
フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえ、お申込ください。
申込期限:7月31日(金)※募集人数に達し次第、募集終了



申込はこちら



令和7年度
実施の様子

学校給食における米粉の利用は、アレルギーへの理解促進など、**フードダイバーシティ(食の多様性)に対する教育としても有効です!**

米粉メニューを提供することのポイント

世界中でフードダイバーシティ(食の多様性)や健康志向への関心が高まっています。

- 米粉は、グルテンを含まないことから、小麦に含まれるグルテンに対するアレルギー反応がある方々への理解を深めることができます。
- 米粉は、グルテンフリーであることに加え、脂質が小麦粉の約半分であることや、油の吸収率が低いことなどから、健康志向への理解を深めることができます。



世界のグルテンフリー市場規模



(引用元)「米粉をめぐる状況について(令和8年3月)」(農林水産省)
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/attach/pdf/index-294.pdf>

お問い合わせ

新潟県農林水産部 食品・流通課
販売戦略班(食品産業担当)
TEL 025-280-5963



県HP
(米粉のお部屋)
はこちら

公益財団法人 新潟県学校給食会 令和8年度 理事会・定時評議員会

令和8年度 公益財団法人 新潟県学校給食会 理事会を5月29日(金)、定時評議員会を6月16日(火)に新潟県学校給食会にて開催し「令和7年度

事業報告及び決算」等についての審議がおこなわれ、すべての議案について承認可決されました。



理事会



定時評議員会

公益財団法人 新潟県学校給食会 令和8年度 役員体制のお知らせ

理事 [9名]

理事長 玉木 正己
 常務理事 丹 淳司
 島田 敏夫 (津南町教育委員会教育長)
 中澤 毅 (胎内市教育委員会教育長)
 長谷川 裕高 (新発田市立第一中学校長)
 藤本 高雄 (上越市立大手町小学校長)
 杵淵 香奈恵 (五泉市教育委員会学校教育課長)
 斎藤 トシ子 (公益社団法人 新潟県栄養士会会長)
 馬場 勇悦 (新発田市農林水産課長)

監事 [2名]

曽根 有佳里 (元新潟県教育庁保健体育課指導主事)
 片野 一輝 (新発田市立豊浦小学校長)

評議員 [14名]

評議員会長 早川 義裕 (上越市教育委員会教育長)
 近藤 喜祐 (柏崎市教育委員会教育長)
 遠藤 友春 (村上市教育委員会教育長)
 山崎 和美 (新潟県消費者協会会長)
 太田 優子 (元新潟県立大学准教授)
 西村 美紀 (聖籠町立せいらう幼稚園長)
 栗林 和弘 (長岡市立脇野町小学校長)
 佐藤 太 (燕市立燕北中学校長)
 長浜 力也 (新潟県立長岡明德高等学校長)
 渡邊 久美子 (元新潟県教育庁保健体育課主査)
 徳橋 智恵子 (新潟県学校栄養士協議会会長)
 櫻井 孝明 (南魚沼市塩沢学校給食センター長)
 神保 賢太郎 (新潟県農林水産部食品・流通課長)
 内藤 良治 (出雲崎町産業観光課長)

公益財団法人 新潟県学校給食会 令和8年度 事業計画概要

1 事業方針

新潟県教育委員会をはじめ学校給食関係諸機関との緊密な連携を図りながら、次代を担う児童生徒の健全な発達に寄与するため、新潟県内すべての学校、幼稚園及び保育所等の社会福祉施設を対象に給食用物資の「安全・安心」、「安定供給」及び「普及充実・食育の推進」を目的とした事業を実施する。

2 事業期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 主たる事業概要

- (1) 学校給食の安全・安心を推進する事業
 - ① 検査等の実施
 - ② 基本物資(米飯・パン・麺)の委託加工工場への立入調査
 - ③ 衛生管理講習会の実施
 - ④ 衛生管理対策への対応
 - ⑤ 供給物資の安全性の確保
- (2) 学校給食用物資の安定供給に関する事業
 - ① 基本物資(米・パン・麺等)の安定供給
 - ② 一般物資の安定供給
- (3) 学校給食の普及充実・食育を推進する事業
 - ① 情報の提供
 - ア ホームページ
 - イ にいがたパッケン
 - ウ にいがた学校給食だより
 - エ KENKYUインフォメーション
 - オ おすすめ商品
 - ② 講習会等の開催
 - ア 学校給食料理講習会
 - イ 学校給食親子見学会
 - ウ 新潟県学校給食フェア2026 食育講演会
 - エ 米粉パン品質審査会・米粉めん品質評価会議、米粉パンの技術講習会
 - ③ 研修会等助成事業
 - ④ 給食・食育衛生管理関連機材等の貸与事業
 - ⑤ 県内農林水産物を活用した食品開発
 - ア 学校給食用食品の開発や地産地消食材の供給。
 - イ 地産地消食品及び食育関連食品を開発する。
 - ウ 新たに国産脱脂粉乳を使用したパン及び県産小麦粉を使用したゆでうどんの取扱いを実施
 - ⑥ 米粉製品の利用に係る経費補助及び助成事業

(4) 学校給食設置者を支援する事業

- ① 安心安全な発注業務を支援する。
- ② 新潟県学校給食フェア2026を開催。
- ③ 牛乳代金の回収・支払い業務を代行。
- ④ デジタル化への取組みを強化。

4 役員、評議員及び事務局職員

- (1) 役員 理事 9名(理事長、常務理事を含む)
監事 2名
- (2) 評議員 14名
- (3) 事務局職員 33名(本部28名、上越支所5名)

● 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで (単位:千円)

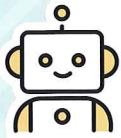
科目	当年度 (8年度)	前年度 (7年度)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1	1	0
② 特定資産運用益	399	319	80
③ 事業収益	3,070,698	2,747,775	322,923
④ 受取補助金等	7,530	7,250	280
⑤ 雑収益	230	50	180
経常収益計	3,078,858	2,755,395	323,463
(2) 経常費用			
① 事業費	3,060,620	2,737,747	322,873
物資販売事業費	2,774,315	2,458,486	315,829
米穀品質保持事業費	700	650	50
普及充実事業費	4,943	5,009	△66
委託加工工場支援事業費	1,060	1,060	0
人件費	214,364	209,242	5,122
減価償却費	25,333	23,870	1,463
旅費交通費	770	770	0
会議費	704	396	308
事務費	35,045	34,927	118
租税公課	2,777	2,728	49
保険料	609	609	0
② 管理費	18,238	17,648	590
人件費	5,156	5,048	108
減価償却費	7,567	7,130	437
旅費交通費	330	330	0
会議費	96	54	42
諸謝金	4,000	4,000	0
事務費	1,065	1,063	2
租税公課	23	22	1
保険料	1	1	0
経常費用計	3,078,858	2,755,395	323,463

食の豆知識 関連編 Q&A

A Frequently Asked Question on How to Eat Healthy



Q 「食育基本法」の改正のポイントを教えてください。



A 2026年5月27日に、「食育基本法の一部を改正する法律^{1, 2)}」が公布・施行されました。

2005年に食育基本法が制定されて20年が経過し、食や農を取り巻く環境は大きく変わりました。また2024年に「食料・農業・農村基本法」が改正され、食料安全保障の確保を図るため、消費者の役割が拡充されました。それらに対応するために、改正が実施されました。



改正のポイントは以下のとおりです³⁾。

1 食料安全保障の確保

目的として、食料安全保障の確保にも資する食育を推進すること、また、食育は食料の合理的な価格の形成について国民の理解を深めるようにすることを追記。

2 学校等における食育の強化

食育の指導にふさわしい職員として栄養教諭を例示。学校等における食育の強化に必要な施策の例に「農林漁業教育」を追加。これらの教育にあたっては外部人材を活用する旨を追加。

3 大人の食育運動の推進

大人の食育運動の推進のため、成年に達した者の健全な食生活の実現に資する、職場や大学等における食育の推進や、個人の取組の成果の「見える化」の支援を追加。

4 食育推進基本計画を通じたPDCAサイクルの確立

食育の推進においてPDCAサイクルを回して取り組むため、目標の達成状況の毎年の調査・公表や、おおむね5年ごとの食育推進基本計画の変更の規定を追加

参考資料

- 1) 農林水産省: 食育基本法の一部を改正する法律要綱, <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/kannrenhou-34.pdf>
- 2) 農林水産省: 食育基本法の一部を改正する法律 概要, <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/kannrenhou-33.pdf>
- 3) 農林水産省: 改正食育基本法のポイント, <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/kannrenhou-35.pdf>

〔新潟県立大学 人間生活学部 健康栄養学科〕

